



暖かい風が吹きはじめ、今年度も残すところあとわずかとなりました。忙しくてついうっかり借りっぱなし…という本はありませんか。新しい年度には新入生が図書館を利用します。その人たちに、あなたがそばに置いていた本も読んでもらいたいと思います。返し忘れがないか、もう一度確認してくださいね。

3月の貸出・返却について

全学年とも3月4日(水)までに借りている本を全て返却してください。4日(水)～9日(月)の図書館開館日は貸出はありません。返却・閲覧のみです。

春休み貸出

1・2年生対象

3月11日(水)～4月13日(月)

貸出冊数5冊まで

※未返却本がある人は利用できません。

また、春休み中の図書館開館はありません。

3月生まれです

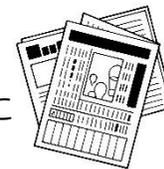


芥川 龍之介

1892-1927

大正時代～昭和時代の作家。東京生まれ。小学生のころから秀才で知られ、早くから徳富蘆花、泉鏡花、夏目漱石などの本に親しんでいた。東京帝国大学(現在の東京大学)在学中の1915(大正4)年、『羅生門』を発表して注目され、ついで翌年発表した『鼻』が夏目漱石にほめられ、華々しく文学の世界に登場した。四中図書館には『杜子春』『蜘蛛の糸』『トロッコ』などを所蔵しています。

朝日中高生新聞



四中図書館には、入ってすぐのところに朝日・東京・毎日・読売・日経と、5紙の新聞を置いていますが、新書コーナー横に『朝日中高生新聞』もあるのを知っていますか。この新聞は週1回(日曜)の発行で、中高生にわかりやすくニュースを解説しているのはもちろん、受験や英検、旬な人のインタビュー、お悩み相談、小説・まんがの連載など、興味深い記事が満載です。特におすすめなのは特集ページで、体形のお悩み特集(2/15号)のときはプラスサイズモデルの体験談が印象的でした。心ない言葉をかけられて落ち込むこともあったそうですが、今では「ありのままの自分を受け入れている人こそ美しいのでは」という考えに至ったとのこと。気になった人は手に取っててくださいね。

新しい本が届いています



もうすぐ新しいステージに進む皆さんにおすすめの本が、多数届いています。

『部活をがんばる中学生のための勉強法』鎌田則和 著

『いっぱいいっぱいの自分から脱出する方法』内田和俊 著

『科学的に証明されたすごい習慣大百科』堀田秀吾 著

そして成瀬シリーズはいよいよ完結編となりました。

『成瀬は都を駆け抜ける』宮島未奈 著

その他にもさまざまなジャンルの本がありますのでぜひ新刊コーナーをのぞいてみてください。